

第 37 回 ヒューマン・アニマル・ボンド心理学研究会（HAB 心研）のご案内

ヒューマン・アニマル・ボンド心理学研究会・代表
安藤孝敏（横浜国立大学）

下記のとおり、第 37 回の HAB 心理学研究会を開催いたします。ヒューマン・アニマル・ボンド研究に関心のある方ならどなたでも参加していただけますので、お誘いいただければ幸いです。なお、会場の設定や資料などの用意もありますので、参加希望はメール（hab.shinken@gmail.com）にて、10月11日（火）までにお知らせくださいますようお願い申し上げます。

【記】

- 日時：2016 年 10 月 14 日（金） 午後 6 時から午後 8 時まで
- 場所：桜美林大学四谷キャンパス（千駄ヶ谷）【教室は当日の掲示でご確認ください】
（東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-1-12 TEL：03-5413-8261）
- 内容：話題提供

『聖マリアンナ医科大学病院における動物介在療法—勤務犬ミカの挑戦』

佐野 政子（聖マリアンナ医科大学病院）

聖マリアンナ医科大学病院では 2015 年 4 月より、勤務犬ミカを迎えて動物介在療法を開始しました。大学病院としては、日本で初めての試みです。黒のスタンダードプードルのミカは、社会福祉法人日本介助犬協会のキャリアチェンジ犬で、現在週に 2 回、病棟を回り患者さんに寄り添っています。今回、ミカのハンドラーであり飼育者でもある佐野政子氏より、動物介在療法導入の経緯、ミカとの 1 年半、ミカを取り巻く環境の変化などをお話いただきます。



* 桜美林大学 四谷キャンパス (千駄ヶ谷) *



- ・ JR 中央・総武線「千駄ヶ谷」より徒歩 6 分
- ・ 東京メトロ副都心線「北参道」より徒歩 5 分